

政策シート

(政策名) 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進
(予算費目名) 西区役所費

(総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none">・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会を実現するため、協働に関わる多様な主体が連携し、観光産業や農水産業の振興、歴史的資産や伝統文化の継承等に係る各種事業を展開する。
①区管理運営事業 ②協働センター管理運営事業 ③区協議会運営事業 ④地域力向上事業 ⑤行政連絡文書配布事業 ⑥自治会振興事業 ⑦浜名湖うなぎまつり開催事業

◇関連するSDGsのゴール

④教育	⑩実施手段								
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	244,691	251,708				
決算	233,698					
人件費(A)	319,710	312,340				
報酬(B)	1,976					
年間経費(予算又は決算+A+B)	555,384	564,048				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
「市民アンケート」(広聴広報課)による西区の「住んでいる地域の住みやすさ」	点	目標	6.7	6.7	6.8	6.8	6.9	7.0
		実績	6.6					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会を実現するため、協働に関わる多様な主体が連携し、観光産業や農水産業の振興、歴史的資産や伝統文化の継承等に係る各種事業を展開する。
①区管理運営事業 ②協働センター管理運営事業 ③区協議会運営事業 ④地域力向上事業 ⑤行政連絡文書配布事業 ⑥自治会振興事業 ⑦浜名湖うなぎまつり開催事業

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現に向け、計画通りに区事業を進めてきた。政策指標である「住んでいる地域の住みやすさ」については、目標の数値に届かなかったが、ほぼ計画通りといえる。区としては、区事業を実施する中において、より質の高い行政サービスの提供に努めるなど、ソフト面での政策を充実させることにより「地域の住みやすさ」の実現に向け、今後も取り組んでいく。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	区管理運営事業					133,790	73,890	6.3	2.6		2.3
2	協働センター管理運営事業					298,422	87,642	15.1	8.5		26.6
3	区協議会運営事業					4,813	213	0.4	0.5		
4	地域力向上事業	○	○			44,297	14,977	3.8	0.6		0.2
5	行政連絡文書配布事業					38,413	37,353	0.1	0.1		
6	自治会振興事業					37,572	31,592	0.7	0.3		
7	浜名湖うなぎまつり開催事業 (負担金)			○		6,741	6,041	0.1			
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						564,048	251,708	26.5	12.6		29.1

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 区管理運営事業

◇事業目的・事業対象

区民に身近な行政サービスの拠点として市民サービスの向上に努め、庁舎や公有財産の適切な維持管理を行う。

◇事業の概要

- 1 区役所運営事業 適正な区役所運営を推進する。
- 2 公有財産維持管理事業 西区管内の普通財産(土地・建物)の適正な管理を行う。
- 3 庁舎維持管理事業 西区役所庁舎の設備保守等、維持管理を行う。
- 4 公用自動車管理事業 公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	80,519	73,890				
	決算	75,295					
	国・県支出						
	市債						
	その他	1,464					
	一般財源	73,831					
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		63,780	59,900				
人工	正規	6.5	6.3				
	再任用(h31)	3.6	2.6				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.9	2.3				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
「市民への約束」評価の平均点 (点)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4.9	4.9	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
実績値	4.4	4.54					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

1 区役所運営事業	適正な区役所運営を推進する。
2 公有財産維持管理事業	西区管内の普通財産(土地・建物)の適正な管理を行う。
3 庁舎維持管理事業	西区役所庁舎の設備保守等、維持管理を行う。
4 公用自動車管理事業	公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通り
1 区役所運営事業	市民サービスの向上に取り組み、適正な区役所運営を行うことができた。
2 公有財産維持管理事業	普通財産の適正な維持管理に努めることができた。
3 庁舎維持管理事業	各種法令を遵守し、適正な施設管理を行うことができた。
4 公用自動車管理事業	公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行うことができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区役所サービスの向上に係る取り組みを行うとともに、公有財産の適正な維持管理に努めることができた。
防犯カメラ修繕・新設工事を行い、施設の防犯能力を高めた(工事費 1,964千円)。
市有建物(旧北庄内小学校及び旧南庄内小学校等)内にあるPCB混入安定器の撤去及び処理等を行った(工事費 423千円 委託料 1,691千円)。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

「市民への約束」での評価が低かった整理整頓、あいさつを心掛け、市民サービスの向上に努めていく。
庁舎トップライト雨漏修繕工事などの修繕工事を行い、庁舎の長寿命化を図る(整備工事5,346千円)。
市有地の適切な維持管理を行うため、除草・樹木管理等を引き続き実施していく。

事業シート (事業名) 協働センター管理運営事業

◇事業目的・事業対象

地域づくりの拠点として、地域活動や行政情報の提供、地域要望・相談等への対応、各種団体の活動支援を行い、コミュニティ活動を通じ活力ある地域づくりと生涯学習を推進する。

◇事業の概要

西区内協働センター8館(神久呂、入野、伊佐見、和地、庄内、篠原、雄踏、舞阪)の管理・運営

- ・地域のまちづくりの推進
- ・地域コミュニティ組織の強化
- ・身近な市民活動の場所としての市民協働スペースの提供
- ・各種団体等への貸館業務(雄踏を除く。)
- ・施設、設備の保守点検業務(雄踏を除く。)
- ・その他、施設の維持管理に必要な業務(雄踏を除く。)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S54	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市協働センター条例	-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	79,438	87,642				
	決算	77,224					
	国・県支出						
	市債						
	その他	20,272					
	一般財源	56,952					
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		210,190	210,780				
人工	正規	15.6	15.1				
	再任用(h31)	7.9	8.5				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	26.1	26.6				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

協働センターは、生涯学習の拠点であり、様々なパートナーシップを形成・推進する場であるため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
協働センター(雄踏を除く。)利用者数 (人/年)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	320000	321000	370000	370000	370000	370000	370000
実績値	365687	367349					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

西区内協働センター8館(神久呂、入野、伊佐見、和地、庄内、篠原、雄踏、舞阪)の管理・運営

- ・地域のまちづくりの推進
- ・地域コミュニティ組織の強化
- ・身近な市民活動の場所としての市民協働スペースの提供
- ・各種団体等への貸館業務(雄踏を除く。)
- ・施設、設備の保守点検業務(雄踏を除く。)
- ・その他、施設の維持管理に必要な業務(雄踏を除く。)

・事業の成果と課題

指標の達成度

施設の適正な管理運営に努めることができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

利用者の利便性と安全性の向上のため、適正な施設の管理に努めることができた。また、地域コミュニティの拠点施設として、市民協働による地域課題の解決に努めたほか、各種講座やイベントを実施し生涯学習を推進した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

地域における市民協働、地域コミュニティ、生涯学習等の拠点施設として、より一層の市民サービスの充実に努めていく。

施設を適正に管理できるように舞阪協働センター空調設備中央監視装置更新工事等を実施する(工事費8,904千円)。

事業シート (事業名) 区協議会運営事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の意見を行政に反映させるとともに、区における市民協働を推進し、もって地域自治の推進を図ることを目的とする。

◇事業の概要

- 1 西区協議会の開催
 - ・諮問事項、協議事項等の審議
 - ・地域課題についての審議
 - ・建議、要望事項の審議及び提出
- 2 協議事項等の公表・情報の発信
 - ・会議録を作成し、市HPに公開することにより情報を公開する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例	-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	213	213				
	決算	151					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	151					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)		1,976					
人件費 (千円)		5,320	4,600				
人工	正規	0.4	0.4				
	再任用(h31)	0.7	0.5				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

区協議会は様々な団体の意見を行政運営に反映させ、地域における市民協働を推進する役割を果たしているため。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
区協議会開催数 (回/年)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	12	12	12	12	12	12	12
実績値	10	11					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 1 西区協議会の開催
 - ・諮問事項、協議事項等の審議
 - ・地域課題についての審議
- 2 協議事項等の公表・情報の発信
 - ・会議録を作成し、市HPに公開することにより情報を公開した。
 - ・広報はままつを活用し、会議内容についての情報を発信した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

地域住民の意見を行政に反映させるため、西区協議会を開催した。また、会議録を市HPに公開するとともに、区協議会だよりを作成し、審議内容等について広く住民に周知した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区協議会を11回開催し、諮問2件、答申2件、協議13件、報告事項5件の計22件について審議した。
市政に関する事項について情報提供等のための研修会を開催した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も、諮問事項、協議事項等の審議や地域課題の洗い出し、解決に向け活発な意見交換を行うとともに、各委員の知識を深める機会とする。また、適切な情報提供を実施し、市民協働によるまちづくりを推進するため、協議会運営の充実を図っていく。

事業シート (事業名) 地域力向上事業

◇事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

◇事業の概要

- 1 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
市内に住所を有する又は市内で活動する法人その他のグループの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで効果が期待できる事業
- 2 区民活動・文化振興事業
地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- 3 区課題解決事業
区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H25	-	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱、市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金交付要綱	-	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	15,070	14,977				
	決算	12,711					
	国・県支出						
	市債						
	その他	7,000					
	一般財源	5,711					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		31,280	29,320				
人工	正規	4.0	3.8				
	再任用(h31)	0.6	0.6				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.4	0.2				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

事業や支援を通じて、地域のコミュニティ形成や文化の発展、住みよい地域づくりの実現に寄与するため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
事業提案数 (件/年)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	15	15	15	15	15	15	15
実績値	15	17					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
事業実施数 (件/年)					-		191
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	15	15	15	15	15	15	15
実績値	15	15					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 1 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
市内に住所を有する又は市内で活動する法人その他のグループの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで効果が期待できる事業
- 2 区民活動・文化振興事業
地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- 3 区課題解決事業
区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、市民提案による住みよい地域づくり助成事業(4件)、区民活動・文化振興事業(5件)、区課題解決事業(6件)の計15件の事業を実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

新たに、区民活動・文化振興事業(海の子と山の子の地域間交流事業)を実施するとともに、協働センターを核とした地域課題解決事業において、地域とオリンピック・パラリンピックとの関連をPRする事業を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

区民活動・文化振興事業、区課題解決事業を継続するとともに、市民提案による住みよい地域づくり助成事業において広く事業提案を募集する。

補助シート (事業名) 地域力向上事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
191	<p>公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業 	<p>公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業 	<p>公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業 	<p>公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業
〇〇				

事業シート (事業名) 行政連絡文書配布事業

◇事業目的・事業対象

市からの情報や物品を配布・回覧することにより、住民へ周知、連絡するほか、市からの各種調査等の業務を円滑に行うこと等を目的とする。また、これらの業務を通じて地域コミュニティを推進する。

◇事業の概要

- 1 単位自治会に係る事務
 広報はままつや議会だより等の行政文書の配布・回覧及び物品の配布。その他、ポスター掲示や必要な調査の実施など、行政からの依頼に基づく行政連絡業務。
- 2 区自治会連合会に係る事務
 市からの依頼業務に対する調整や区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況の把握や、市への連絡、とりまとめ等。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	37,150	37,353				
	決算	36,993					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	36,993					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		1,060	1,060				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)	0.1	0.1				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

必要な情報をすべての区民に届けるとともに、自治会との情報交換、共有を図る。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
行政連絡文書配布事業達成率 (%)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	100	100					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 1 単位自治会に係る事務
広報はままつや議会だより等の行政文書の配布・回覧及び物品の配布。その他、ポスター掲示や必要な調査の実施など、行政からの依頼に基づく行政連絡業務。
- 2 区自治会連合会に係る事務
市からの依頼業務に対する調整や区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況の把握や、市への連絡、とりまとめ等。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

広報はままつや議会だよりなどの行政文書を、自治会に対し配布・回覧の依頼をすることにより、住民に必要な生活情報等を届けることができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

行政連絡文書の内容や配布時期・配布方法、また、委託業務として適当であるかなど、関係課と協議・調整した中で業務を実施することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

市から自治会に対する依頼業務量を把握し、市全体の取り組みの中で自治会業務の負担軽減に努めていく。

事業シート (事業名) 自治会振興事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の福祉の向上、夜間における犯罪の防止や交通の安全を図ること等を目的とする。

◇事業の概要

- 防犯灯設置維持管理費助成事業
夜間における犯罪の防止と交通の安全を図るため、自治会が所有し維持管理する防犯灯に対し、電気料の全額と補修費及びLED照明設置費等の一部を助成する。
- 自治会集会所整備費助成事業
地域住民の福祉の向上とコミュニティづくりに寄与するため、集会所を新築、増築、改築又は購入する自治会に対し補助金を交付する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市補助金交付規則及び各事業の補助金交付要綱	-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	28,336	31,592				
	決算	27,359					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	27,359					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		7,380	5,980				
人工	正規	0.9	0.7				
	再任用(h31)	0.3	0.3				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

--

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
自治会集会所 (新築・増改築等) 補助対象数 (件/年)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	3	1	4	1	1	1	1
実績値	3	1					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 防犯灯設置維持管理費助成事業
 夜間における犯罪の防止と交通の安全を図るため、自治会が所有し維持管理する防犯灯に対し、電気料の全額と補修費及びLED照明設置費等の一部を助成する。
- 自治会集会所整備費助成事業
 地域住民の福祉の向上とコミュニティづくりに寄与するため、集会所を新築、増築、改築又は購入する自治会に対し補助金を交付する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

夜間における犯罪防止及び交通の安全を図るため、防犯灯に対し、維持管理費及び設置に係る費用を助成した。
 地域住民の福祉の向上とコミュニティづくりに寄与するため、自治会が集会所を新築、増築、改築又は購入する費用に対し補助金を交付した。令和元年度は、1自治会が本事業を利用し、集会所を新築した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

夜間における犯罪防止及び交通の安全を図るため、防犯灯の維持管理及び設置に係る費用を助成した。
自治会集会所整備について、令和元年度は1自治会が本事業を利用し、集会所を新築した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

自治会活動は地域住民の福祉及びコミュニティの向上に不可欠であり、その拠点となる自治会集会所の建設に係る補助は、今後も継続して行っていく必要がある。また、防犯灯についても、夜間の犯罪防止及び交通の安全の確保に役立っており、新設及び維持管理に係る費用の補助については、現状どおり継続していく必要がある。

事業シート (事業名) 浜名湖うなぎまつり開催事業(負担金)

◇事業目的・事業対象

西区の魅力が区内外に発信するため、地域資源である浜名湖ブランドの「うなぎ」を幅広くPRするほか、西区特産の農産物のPRも併せて行うことで、低迷する消費の拡大を図り地域経済の活性化を図ることを目的とする。

◇事業の概要

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催する。

- ・開催年月: 令和2年11月(予定)
- ・開催場所: 浜名湖ガーデンパーク
- ・主催: 浜名湖うなぎまつり実行委員会

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H13	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,965	6,041				
	決算	3,965					
	国・県支出						
	市債						
	その他	2,000					
	一般財源	1,965					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
来場者数(人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	15000	15000	20000	16000	16000	17000	18000
実績値	12012	13839					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催する。

- ・開催年月:令和元年11月3日
- ・開催場所:浜名湖ガーデンパーク
- ・主催:浜名湖うなぎまつり実行委員会

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催した。

- ・開催年月:令和元年11月3日
- ・開催場所:浜名湖ガーデンパーク
- ・主催:浜名湖うなぎまつり実行委員会
- ・来場者数:13,839人

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

令和元年11月3日に、浜名湖ガーデンパークにおいて、「浜名湖うなぎまつり(浜名湖うなぎまつり実行委員会主催)」を開催した。

区内外から13,839人の来場者があり、浜名湖ブランドの「うなぎ」をPRするための各種イベントを実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

本事業は、区イベントの再編により、それまで実施していた「西区まつり(H19～H25まで開催)」の開催目的も併せ持たせた形で実施することとなった。本事業が始まって5年となるが、その後も継続してイベント内容や効果等の検証を続けており、令和2年度は、第20回を契機に、「浜名湖うなぎ」のブランドの「味・知識・歴史」を広めるだけでなく、資源保護の重要性についても広めていく。

令和2年度	(管理番号) 07 02 01 04 032601000 07	(担当課) 西区区振興課	(責任者) 金島 徹	(基準日) 令和 2 年 4 月 1 日
-------	------------------------------------	-----------------	---------------	-------------------------